

これが令和時代の高性能 レーザ計測サービス



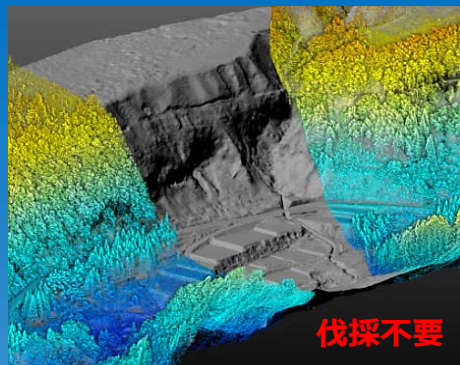
INFAS
Innovate for advanced survey

業界最高性能なUAV搭載型レーザスキャナ（RIEGL VUX-1UAV）を業界初ヘリコプター型UAV（ドローン）に搭載したことで、作業効率と安全性を飛躍的に向上しました。

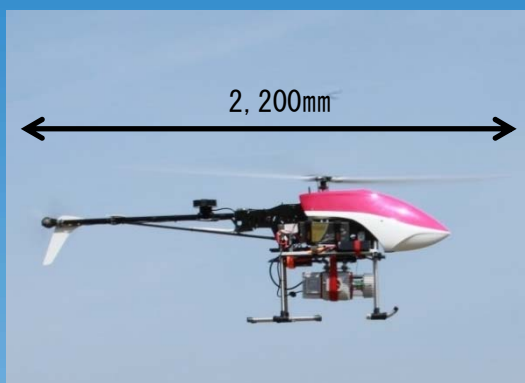


【レーザスキャナ】

測定精度：±10mm
 パルスレート：50～550KHz
 最長測定距離：920m（反射率60%）
 最大有効測定レート：500,000点/秒
 スキャン範囲：330度
 最大スキャンスピード：200Scan/秒
 レーザクラス：クラス1



伐採不要



【UAV】

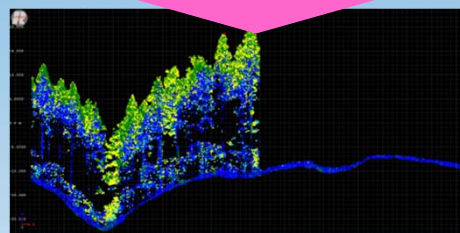
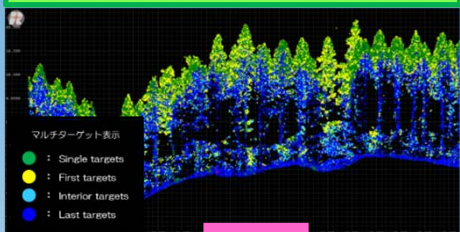
全長：2,200mm
 最大飛行時間：30分
 飛行時総重量：19kg
 ペイロード：17kg
 全自律飛行：Mission Planner
 FPVカメラ搭載

330度の超広角
データを取得可能

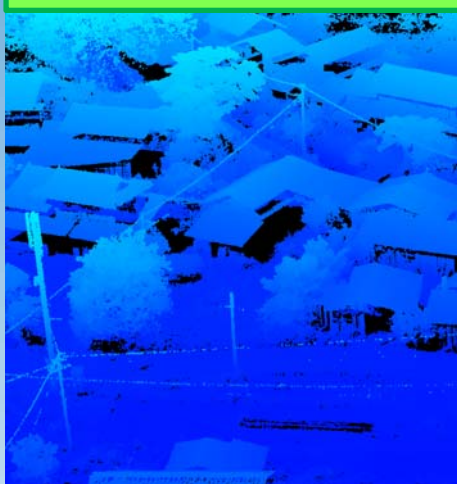


機体より高い位置も取得

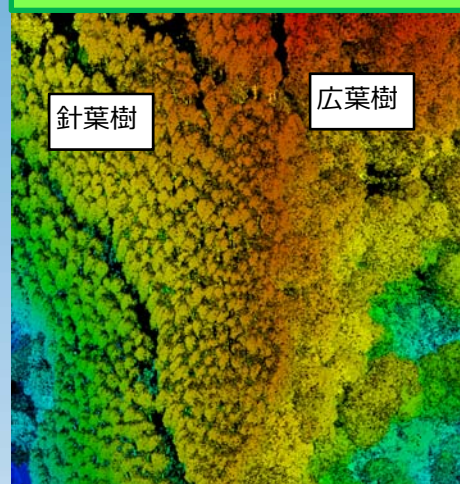
マルチターゲットにより
地盤データを容易に抽出



アンテナや配電線
も鮮明に取得可能



樹木の形状や樹高および
植生界が判読可能



活用が期待される業務

- 【各種計測】 森林原野地域に事業化される道路、砂防、河川、急傾斜地対策業務
- 【災害支援】 災害復旧に伴う業務 【動体観測】 危険に伴う崩壊地の観測業務
- 【地籍調査】 リーモートセンシング技術を用いた山村部の地籍調査業務
- 【森林整備】 森林植生管理、林道開設に伴う業務 【文化財計測】 埋蔵文化財・遺跡調査業務

